

(4) 平成19年度以降の南部地域の環境整備についての展開

水と緑の散策マップが作成され、これまでに3回のまち歩きイベントが開催された。都筑区は新しく移り住んだ住民が多いため、その参加者の多くが「都筑の魅力を知ることができた」と評価し、また、ほとんどの参加者がまち歩きイベントで歩いたコース以外にも興味を示している。

水と緑の散策マップの作成とまち歩きイベントの開催は、「都筑区南部の魅力を多くの人に知ってもらう」という当初の目的を果たし、より多くの人々に都筑区への愛着をもってもらうことに大きく貢献している。

今後も、これまでの活動を基本に、より幅広い世代がまち歩きイベントに参加し、都筑区の魅力を知るとともに、愛着を深め、さらにその魅力を次世代に引き継いでいくことで、人々の手で都筑区の魅力をいつまでも残していくような取り組みを進める。

以上の事を念頭に置きながら、平成19年度以降は、「まち歩きイベントの開催」と「散策マップの改訂」の2つを中心に取り組む。

1) まち歩きイベントの実施

○引き続き、水と緑の散策マップを活用した都筑区の魅力を伝えるまち歩きイベントを実施する。
○同時に、子どもから大人までの幅広い世代で南部地域の魅力を共有していくため、小中学校を巻き込んだ子ども達の参加などを図ることが望ましい。また、第2部会は平成18年度末をもって解散するが、今後も都筑区南部の魅力を多くの人に知ってもらうイベントとして継続できるよう、まち歩きイベントの参加者の中からの散策ガイドの育成や既存の関連する他団体との連携なども考慮していくべき課題である。

2) 「都筑区南部 水と緑の散策マップ」の改訂

○平成20年に市営地下鉄4号線の開業が予定されており、これに伴い（仮称）川和町駅や（仮称）葛が谷駅の周辺整備が想定されることから、平成18年度に抽出した課題も踏まえて、歩行者がより安全で、ルートがわかりやすく、歩き易い散策コースとなるよう案内サインの追加も含め散策マップの見直しを図る。

